

小・中学校分

「エコツーリズムバス」利用申込書

2000年 〇月 〇日

公益財団法人ひょうご環境創造協会理事長 様

利用小・中学校名 〇〇〇小学校

校長名 兵庫 太郎

印

参加予定人数は、同行される先生も含めて記入をしてください。

「エコツーリズムバス」を利用したいので、下記のとおり利用を申し込みます。

記

利用年月日 2000年 〇月 〇日 (水)

2 参加予定人数 70 名 (うち小・中学生 65 名)

3 環境学習施設等の名称

① 〇〇〇処理場 ② 〇〇環境センター

③

4 出発地等 (詳細は、別添行程表 (様式1-2) のとおり)

出発地 〇〇〇小学校 解散地 〇〇〇小学校

5 バス会社・旅行会社等名 〇〇〇観光バス(株)

6 バス代 (1台・消費税抜き) 65,000 円

※バス代のみ(ガイド料、通行料・駐車料やその他の旅行)

7 利用希望台数 2 台

(1回の申込みで1校3台まで。複数回の申込み利用台数を合計して)

本年度中の既利用台数 〇 台

大型バス・中型バス等の組み合わせとなる場合は、高い方のバス代をご記入ください。

必ず確認の上、✓を入れてください。県・市町村で助成している環境体験事業等(対象となる学年)は、利用できませんので必ず確認をお願いします。

年度内3台利用可能ですので、《例》4年生で2台、5年生で1台利用することができます。4年生が春頃利用で5年生が秋に利用の場合、既利用台数に2台とご記入ください。

ご担当]

ガ)

届くように)

氏名 兵庫 花子 (ヒョウゴ ハナコ)

〒 〇〇〇-〇〇〇〇
〇〇市〇〇区〇〇町〇-〇-〇

TEL 〇〇〇 (〇〇〇) 〇〇〇〇 FAX 〇〇〇 (〇〇〇) 〇〇〇〇

E-mail 〇〇〇@〇〇〇.〇〇.jp

(添資料) 資料の添付について自ら確認の上、欄にチェックをお願いします。

- 「エコツーリズムバス」行程表(様式1-2)
- バス経費見積書・行程表(様式自由・バス会社等が作成。コピー可)
- 「エコツーリズムバス」実施計画書兼報告書(様式2)

(確認事項) 次の項目について相違ない場合は、欄にチェックをお願いします。

- バス等車両借り上げ料について、他の公費助成を受けていない。
- 見学施設への申込みを済ませている。(又は) 指導員の確保ができています。(無人の施設の場合)
- 学校の教育課程での利用である。(自然学校・環境体験事業を除く。)

「エコツアーリズムバス」行程表

2019年4月〇〇日

実施日	20〇〇年 5月〇〇日(〇)	
小・中学校名	〇〇〇小学校	
バス会社・ 旅行会社等名	社名 〇〇観光バス(株)	
	TEL 〇〇〇 (〇〇〇) 〇〇〇〇	FAX 〇〇〇 (〇〇〇) 〇〇〇〇
【「エコツアーリズムバス」行程表】		
〇〇年 〇月〇〇日 (8 : 30) 出発	出発地	〇〇〇小学校
↓		
年 5月〇〇日 (9 : 30) 到着	施設等の名称①	〇〇〇処理場
↓	(所在地	〇〇〇 市・町)
年 5月〇〇日 (11 : 00) 出発		
↓		
年 5月〇〇日 (13 : 30) 到着	施設等の名称②	〇〇環境センター
↓	(所在地	〇〇〇 市・町)
年 5月〇〇日 (14 : 45) 出発		
↓		
年 月 日 (:) 到着	施設等の名称③	
↓	(所在地	市・町)
年 月 日 (:) 出発		
↓		
年 5月〇〇日 (15 : 15) 到着	解散地	〇〇〇小学校
指導員等(指導員がない施設を利用する場合)	氏名 〇〇 〇〇	(どの施設等で、何を指導していただくか記載下
	住所 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇丁目〇-〇〇	
	TEL 〇〇〇 (〇〇〇) 〇〇〇〇	
	所属団体・資格等 NPO 法人 〇〇〇	指導分野 自然環境保護
	学習施設等・指導内容 過去の自然環境と現在の自然環境の違いや環境保護の大切さを指導する。	
	氏名	
	住所	
	TEL ()	
	所属団体・資格等	指導分野
	学習施設等・指導内容	

環境学習施設名を必ず、ご記入ください。実施施設以外で食事・休憩する場合は、施設等名称は、記入不要です。

自然公園や施設に指導員がない場合、外部から専門知識のある方を呼び指導を受ける時に、記入をお願いいたします。学校内で環境学習の経験がある先生が指導する場合も同じです。

(注) 記載して頂いた個人情報は、「エコツアーリズムバス」運行支援に係る連絡時のみ使用します。